

チーム えがお

【学校教育目標：たくましく生きる児童の育成】

・やさしい子 ・考える子 ・元気な子 ・やりぬく子



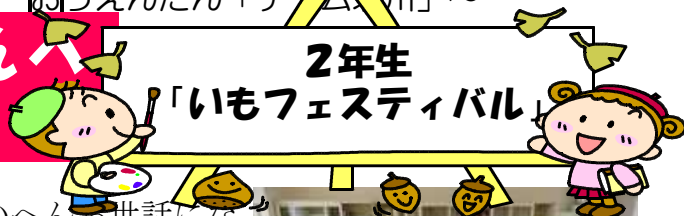
発行者 校長 岡田 達也

～ えがお かがやき がんばる 学校 困うえんだん「チーム北川」～

**お世話になったみなさんへ
感謝の思いを伝えたい!**

2年生

「いもフェスティバル」



27日(火)、2年生は、さつまいも作りでたいへんお世話になった老人クラブや公民館のみなさんをお招きして、「いもフェスティバル」を開催しました。1学期の苗植えから収穫まで期間、みなさんがずっとお世話をしてくださいました。そのおかげで、たくさんのさつまいもを収穫することができました。そのお礼と感謝を込めて、お世話になったみなさんを学校へご招待し、おもてなしをしました。

この日まで、一緒に作るさつまいも料理を考えたり、一緒に遊ぶ出し物を考えたり、会場の飾りを作ったりして、着々と準備を進めてきた子どもたち。その甲斐あって、子どもたちで役割分担しながら、玄関でみなさんをお迎えし、会場までご案内したりするなど、みんな張り切って活動していました。

その姿から、子どもたちなりにお世話になったみなさんに感謝の気持ちを伝えたいという強い思いを感じることができました。大学いもスイーツポテト作りでは、さつまいもの皮をむいたり、小さく切ったり、ゆでたりするなど、地域の方々に教えていただきながらがんばりました。私もいただきましたが、とってもおいしかったです!

そして、最後は代表の子が感謝のメッセージをお伝えし、子どもたち全員で玄関まで花道を作ってお見送りしました。地域の方々の笑顔や楽しそうな表情を拝見し、子どもたちの思いが伝わったのだとこちらもうれしくなりました。当然、子どもたちも大喜びでした。

これからも、「地域とともにある学校」として様々な場面で地域講師の方にかかわっていただき、北川地区、ふるさとへの愛着を育んでいきたいと思っております。今後とも、ご協力・ご支援のほどよろしくお願いいたします。



本当の友達について考える! 4年生道徳学習

28日(水)2校時に、4年生が道徳の研究授業を行いました。この日の道徳は、本当の友達について「絵はがきと切手」という資料から考えるものでした。子どもたちは、友達に本当のことを教えるかどうか迷っている主人公の気持ちを考える際、自分の気持ちも重ね合わせて考えていました。

子どもたちは、赤色と青色の割合で自分の迷いの気持ちを表すマイハートというものを使って、今の自分の気持ちを表現していました。その後、友達と考えを交流し合い、本当の友達について話し合いました。

普段あまり考えたことのない友達の存在について真剣に話し合った4年生。今回の道徳学習は、子どもたちが本当の友達はどうあるべきかを考えるよい機会となりました。

